

# 放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

アンケート実施期間: 2024年12月  
結果公表日: 2025年3月27日

## 回答率

事業所職員: 5名回答、回答率 100%  
保護者様: 13名回答、回答率 59%

## 職員の意見

### ○環境・体制整備

体を動かして遊ぶ児童がいるときは空間を分けることが難しい場面などがあるものの、ガムテープを用いてゾーン分けを行い、衝突事故などのリスクを最大限減らしている。立ち入り禁止の場所には、わかりやすい目印を設置することで視覚的に構造化された環境になっている。学習時、必要に応じて相談室を活用し児童が学習に集中できるように工夫している。

### ○業務改善

毎日の業務前ミーティングで、前日の振り返り、当日の注意事項等を共有し、改善点の検討を行っている。保護者対応等で得られた情報も、業務前ミーティングでスタッフ全員に情報を共有している。教室内研修を行い、教室の改善点を洗いだしたり、事務局の心理士に教室の課題を相談したりして、支援方法を工夫している。

### ○適切な支援の提供

順番決めや遊びの提案をしスタッフが見守りや介入し児童が自己選択できるよう行っている。活動内容が固定化しないよう、様々なバリエーションを考えている。また、児童の成長が本人、指導員から確認できるよう、継続して行う活動も設けている。

### ○関係機関や保護者との連携

保護者とは送迎での対面時や連絡帳を通して連絡をとり合っている。学校送迎の際、いつもと違う様子が児童に見られた時は、担任の先生に様子を尋ねるようにしている。相談支援の担当者との連絡をとり合い、一貫した目標を立てられるようにしている。

### ○保護者への説明責任等

児童が怪我をしたとき、体調不良があったときは、確実に電話・口頭でその旨、様子を伝えるようにしている。契約時は重要事項を説明し、個人情報の使用同意を頂いた上で契約をしている。

### ○非常時等の対応

月一回の避難訓練は、地震・火災・水害・不審者等様々なケースを想定し実施している。虐待防止の教室研修を定期的実施している。

## 保護者様のご意見

### ○環境・体制整備

教室環境、清潔感については満足いただけているが、活動スペース(広さ)について、不十分と感じている方が一部みられた。職員の配置数、専門性は適切であると回答された方がほとんどであった。

### ○適切な支援の提供

特性に合わせた支援、支援プログラム、個別支援計画の内容には、ほとんどの保護者の方に満足いただけていた。活動プログラムが固定化されているように感じている方が一部みられた。

### ○保護者への説明等

普段の情報共有について、ほとんどの方に満足いただけていた。家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の実施や、保護者会の実施について、機会が設けられていない、機会が設けられているか分からないという保護者がほとんどであったが、それらについての要望は特にみられなかった。

### ○非常時等の対応

緊急時、非常時の対応についてのマニュアル、訓練の実施について、把握できていない保護者が3割ほどみられた。

### ○満足度

通所を楽しみにしている利用者が多く、事業所のサービスに満足している、安心して預けられているという方がほとんどであった。

集団療育の他に、個別の支援がもう少し充実しているとなお良いというご意見をいただいた。

## 昨年度の振り返り

### ○今年度の取り組む具体策

- ・保護者会のニーズを確認し、日程や内容を検討する。
- ・避難訓練の方法の検討。参加態度を評価し、児童のモチベーションが上がる提案を行っていく。
- ・保護者の児童送り迎えの際、スタッフが階段下まで児童を迎えに行くなど工夫し、保護者の負担を少しでも軽減する。

### ○改善できた点・まだ残る課題

- ・昨年のアンケート結果を受け、保護者会のニーズを確認したところ、半数の保護者が「都合が合えば参加したい」と関心を示された。2月に療育参観を実施した。
- ・災害、避難についての知識を身につける動画視聴、クイズ等を実施した。
- ・ご兄弟を連れての保護者お迎えの場合、児童と一緒にエレベーター下でお迎えを待った。

## アンケート結果からみる教室の強み・改善点

### ○教室の強み

- ・スタッフ体制が安定しており、児童をよく理解しているスタッフが対応している。
- ・保護者対応が柔軟に行われており、スムーズに連携を行っている。
- ・保護者の要望に合った支援計画が作成されており、個人に合った適切な支援が行われている。
- ・学校から事業所まで徒歩送迎を行うことも多かったが、安全に配慮し、トラブルなく事業所に通うことができた。

### ○改善点

- ・イベントの内容が固定化してしまった。
- ・事故防止・緊急時対応マニュアルや、避難訓練の実施について把握できていない保護者が多く、周知・説明の必要がある。

## 中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

### ○中長期的な改善計画

- ・療育参観・保護者会を定期的を実施し、適宜保護者からの疑問点に対応する。
- ・スタッフ体制が変わっても、対応にばらつきが出ないよう児童・保護者対応、事務的業務の方法を確立、マニュアルを作成し、全体で共有することで誰でも対応できるようにする。

### ○1年間で取り組む具体策

- ・祝日開室日が月曜に偏っているため、土日に臨時開室日を検討し、よりバリエーション豊富なイベントを開催する。
- ・他教室と連絡をとり合い、合同のイベント等を企画する。
- ・訓練の様子をブログ等で公開し、ブログ更新をした際に保護者に周知する。